



会長就任にあたり

PTA会長 及川 卓也

盛夏の候、会員の皆様には
ますますご清栄の事とお慶び
申し上げます。

また日頃よりPTA活動に
対しまして、ご理解、ご協
力をいただき誠にありがと
うございます。四月のPTA総
会におきまして、会長の重責
を仰せつかる事となりました、
及川です。会員の皆様にはP

TA総会、その後の各地区懇
談会にご参加下さいました事
を感謝すると共に、今後もP
TA活動に対し、ご理解、ご
協力をお願いいたします。

さて、高校生活は人生の基
礎を築く大切な時期でありま
す。次代を担う子ども達が豊
かな社会性と、優れた創造力
を培い、自ら責任を持って行動

できる人間として、成長して
いく事は私たちの願いです。

私たちの役割は、子ども達
が目標に向かって一生懸命取
り組める環境を整え、充実し
た高校生活を送れるようにす
る事であると思います。その
ためには、学校と家庭、そし
て地域との連携が不可欠であ
り、学校行事やPTA活動を
通じて足を運び、先生方と保
護者、また保護者同士の交流
の場として、情報の共有を図
りながら共に考え、共に行動

していきたいと考えます。

そのような意味合いとし
て、八月に行われる「登米高
祭」でのPTAによる合唱披
露とバザーを予定しておりま
すので、くれぐれも会員相互
お誘い合わせのうえ、思い出
に残る、また賑わいと華あ
る、文化祭となるよう、ふる
つての参加をお待ちします。

今後引き続き会員皆様の
ご支援、ご協力をお願い申し
あげ、挨拶とさせていただきます。



桜切る馬鹿、梅切らぬ馬鹿

学校長 西塚 久良

齋藤順子校長先生の後任と
して、この四月本校に着任し
ました西塚でございます。平
素から及川PTA会長様をは
じめ、保護者の皆様には本校
の教育活動に格別のご理解と
ご協力を賜り、厚く御礼申し
上げます。

本校におきましては、生徒
一人ひとりの能力や適性、あ
るいは興味・関心の把握に努

め、個性を大切にする指導を
心がけております。学習にお
きましては、「自ら学ぶ」と
いう学習への意欲がその基盤
となります。この学習意欲
は、生徒一人ひとりに目を配
ったきめ細かい指導によって
生まれてくるものと考えら
れます。

「一人ひとりの個性を大切
にする教育」に関連して、我

が国に古くから言い伝えられ
てきました「桜切る馬鹿、梅
切らぬ馬鹿」という諺があり
ます。桜の木を大きく成長さ
せ、美しい花を咲かせるには
むやみに枝を切つてはいけな
い。しかし梅の木は枝を適当
に切ることが必要で、せっか
く伸びた枝を切るのはいか
そうだとして伸びるにまかせ
て、放任しておくと思われ
多くなり、花がつかず、その
ため実もなりません。これが
「梅切らぬ馬鹿」ということ
です。このように枝切り一つ
つても一律ではありません。

子育てにおいてもまったく
同じです。生徒一人ひとりが
持っている能力・個性などに
基づいた指導内容や方法を工夫
することが大切です。画一的
な指導では、伸びようとする
芽を摘んでしまったり、切ら
なければならぬ悪い芽を残
してしまふことになりかねま
せん。一人ひとりの個性をつ
かむことは、決してやさしい
ことではありませんが、子育
てに当たって親や教師が第一
に考えなければならぬ大切
なことであると考えます。

平成二十七年 PTA役員

- 会長 及川 卓也(登米)
- 副会長 三階堂 義夫(中田)
- 二階堂 昭子(迫)
- 阿部 桂一(南方)
- 岩 潤 昌隆(米山)
- 佐々木 喜美(豊里)
- 長谷川 律男(教頭)
- 監事 菅原 浩人(津山)
- 阿部 賢太郎(登米)
- 首藤 儀人(東和)
- 会計 鈴木 安宏(中田)
- 幹事 箕浦 信男(迫)
- 木川 伸宏(南方)
- 浅田 一憲(米山)
- 佐藤 邦子(豊里)
- 後藤 宗明(津山)
- 伊藤 博文(登米)
- 白岩 武美(東和)
- 教養部長 岩 潤 昌隆(米山)
- 広報部長 倉田 雪絵(豊里)
- 一学年委員長 小川 道子(登米)
- 二学年委員長 林 昌代(迫)
- 三学年委員長 秀 子(迫)
- 参与 西塚 久良(校長)
- 顧問 三浦 源一(前PTA会長)
- 事務局長 後藤 嘉宏(総図部長)
- 庶務 齋藤 勉(事務室長)

他事務局7名